

西之表 市政の窓

第376号／平成6年7月1日発行 ■ 発行／鹿児島県西之表市役所 ■ 編集／総務課秘書広報係 ☎09972②-1111 FAX②-0295



赤尾木湾めざして

7月29日金の第2回赤尾木湾横断遠泳大会（距離1km）をめざして 今、市内9つの小学校の5・6年生およそ150人が特訓中。`黒潮の子、の暑い夏はすでに始まっている。

（6月23日、市営プールで練習に励む下西小児童）

今月号の主な内容

平成6年
1994.7

- | | 頁 |
|-------------------------|-----|
| ●全国初「トコブシ溝式養殖場」…………… | ②～④ |
| ●平成6年度市職員採用試験…………… | ④ |
| ●8月20・21日 種子島鉄砲まつり…………… | ⑤ |
| ●国民年金…………… | ⑥～⑦ |

- | | |
|-----------------------|---|
| ●県下支部対抗相撲大会初優勝…………… | ⑧ |
| ●県営畑総横山団地通水式…………… | ⑨ |
| ●安城が新農村振興重点地区に…………… | ⑨ |
| ●県子ども芸術祭典・サラブレッド…………… | ⑩ |
| ●明朗幼稚園落成・わんぱく相撲…………… | ⑪ |

全国で初めて

増殖試験で高生産性は実証済み

期待

ふくらむ

トコブシ溝式養殖場

みぞ しき

全国では初めての溝式によるトコブシ（ナガラメ）養殖場の造成工事が安納地先で進んでおり、この「つくる漁業」への新しい取り組みに関係者の期待が集まっています。

地域漁業の活性化と漁業経営の安定を目ざして、平成5年度から5か年間で、総事業費約10億円を投じて実施される沿岸漁場整備開発事業についてご紹介いたします。

本市周辺の漁場は、黒潮の北上域にあるため、多くの潮境が形成され、アジ、サバなどの好漁場となっており、また、温暖で外洋性の沿岸は岩礁地帯が多く、イセエビやトコブシなどの根付資源が豊富です。しかし、この中で特にトコブシは、古くから地域の特産品として名高く、多くの漁業者がト

コブシ漁を営んでいますが、その生産量は昭和56年度の74トンを最高に、ここ数年減少し、平成4年度は31トンにまで落ち込んでいます。

こうした状況を踏まえて、市では数年にわたりトコブシの稚貝放流をはじめ数々の漁業生産環境整備事業を実施して来りました。



▲沖に向かって縦に数本伸びる養殖溝は巾5m、深さ2m。それを結ぶように横に掘られた排水溝は巾10m、深さ3m。



午前6時

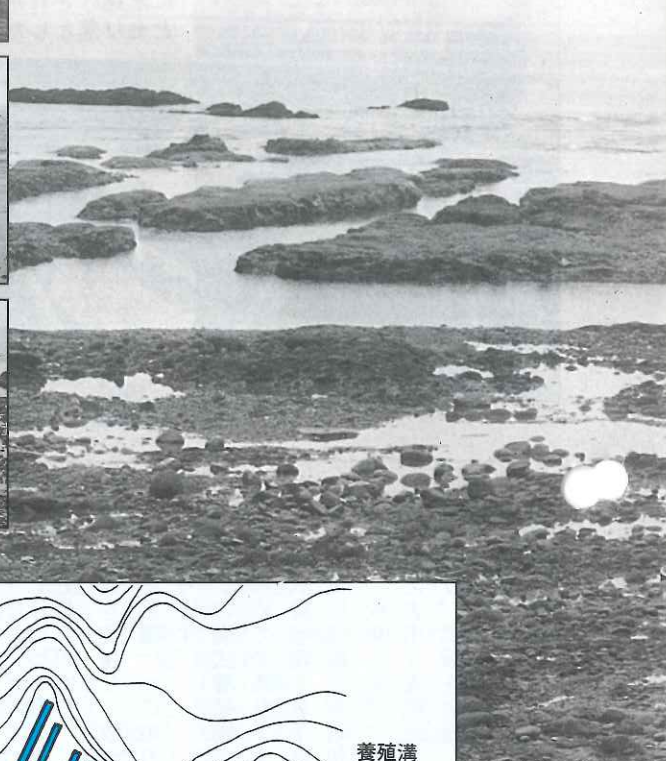


午前8時

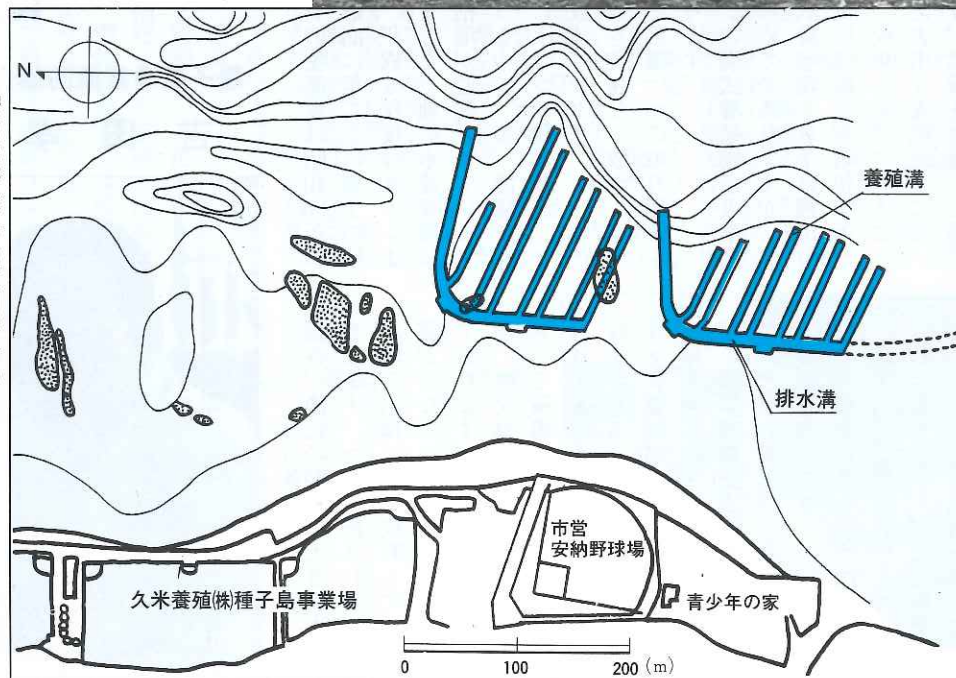


午前10時

◀ 6月22日の大潮。日の出とともに潮が引きはじめ、昼前には干潮になり、沖合いには大規模な溝式養殖場が現われた。



▶ 安納の野球場の東側沖合いに造成された溝式養殖場(位置図)

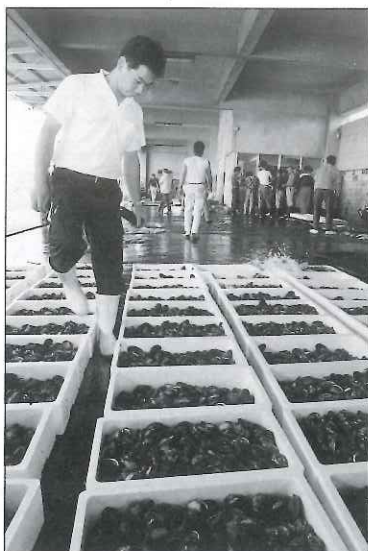


このような中で、今、「豊かな海づくり」をテーマに沿岸漁場の整備開発として安納地先で進められているトコブシの養殖場造成事業は「とる漁業」から「つくる漁業」への画期的な取り組みとして関係者の注目を集めています。

この事業は、現在、あまり利用されていない広く平坦な岩礁域に大きな数本の溝を掘り、割り石を敷き詰め、その上にトコブシの稚貝を放流し、その養殖、増産をはかるうとするもので、本市が全国で初めて実施します。

平成5年度から工事が始まった安納地先では、干潮時に露出する平磯に、深さ2m、巾5mの溝15本、総延長およそ1500mの養殖溝の掘削がすでに完了(写真)。6年度に石材を投入し、7年度には稚貝を放流、8年度から取り揚げ(生産)が予定されており、一般の漁場の禁漁時期である9月から翌年の5月にかけて、成長したもののから順次、間引く形で行われる見込みです。

昭和63年度から同じ東海岸で行われた増殖試験では、稚貝放流後およそ1年で体長6cm程度に成長し、歩留りも9割を越えるという生産性の高さも立証されており、また、浅瀬での管理、取り揚げ作



◀▼ 6月1日の解禁とともに午後の市場に水揚げされた粒ぞろいの良いナガラメとセリ落とした業者



業が可能で、高齢化に対応した養殖技術としてその成果が大いに期待されています。

なお、総事業費は平成6年度から予定されている庄司浦地先の分も含めておよそ10億円で、国が半分、県が3分の1、市と漁協が12分の1ずつを負担して実施されます。

つくり育てる漁業に期待

種子島漁業協同組合参事

吉田孝志さん



トコブシの生産量は昭和56年の74トン最高に年ごとに減少の傾向にあり、平成5年度は30トンまで減少しました。他の水産資源においても枯渇が心配されています。

このような中で、市、漁協でもこれまでにトコブシ稚貝放流、ヒラメ稚魚放流、マダイ、カンパチの中間育成を実施して放流し、「つくり育てる漁業」への取り組みを進めております。

トコブシの溝式養殖場造成事業は全国で初めてですが、アワビの溝式養殖場を岩手県種市町の種子島漁業協同組合が昭和50年から実施し、成果をあげていることから、西之表市が安納地先において溝を作り、試験を実施した結果、トコブシの育成も良好であるため、干拓地を利用したこの事業に取り

組み、漁民の期待は大きいものがあります。ただ心配されることは地域の沿岸に多く育成していた海藻が少なくなったのが課題となっており、鹿児島県水産試験場、鹿児島県水産業改良普及所において藻場の育成試験研究が進められておりますので、近い時期に解決されると思います。また、トコブシ養殖場の管理運営については地先漁民のメリットも考慮しながら漁協理事会で協議がなされることと思います。

養殖場のトコブシの採取は、天然物と競合しないよう配慮しながら通年出荷が必要に因っていかなくてはなりません。この事業が漁業経営の安定と漁業所得の向上につながることを期待しております。

平成6年度 西之表市職員採用試験について

1. 試験期日 平成6年9月18日(日)

2. 受験資格等 採用試験要項で定めます。

※詳細については、市政の窓8月号でお知らせしますが、不明な点は次までお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉西之表市役所総務課職員係 〒891-31 西之表市西之表7612番地(電話09972-2-1111 内線205)

今年は8月開催

第25回 種子島鉄砲まつり



8月21日(日) 本まつり

- 墓前祭(御坊墓地) 8:00~8:30
- 八坂神社祭典(八坂神社) 8:40~9:20
- おまつり広場 9:00~
- 出発式典(池村薬局前) 9:50~10:00
- 太鼓山行列 10:00~12:25
榕中吹奏楽部・太鼓山・御神輿
女山車・子供山車・子供山
- 南蛮行列 10:55~13:15
鼓笛隊・フレッシュ種子島
南蛮行列・団体手踊り
- 宣伝パレード 12:00~
- 太鼓山(2回目) 12:30~13:30
- お茶会(ホテルニュー種子島) 11:00~14:00

8月20日(土) 前夜祭

- 鉄砲船競り舟大会(池田港) 14:00~17:00
- 招待者歓迎レセプション(ホテルニュー種子島) 18:30~20:30
- 子供・一般演芸大会(八坂神社) 18:00~21:00
- 花火大会(西之表港) 21:15~22:15



7月 —呼びかけます— 市民運動—	
10日(日)	9日(土)
クリーン作戦	花園づくり
場所…赤尾木橋から西之表新港まで 時間…午前9時~午前12時 連絡先…市観光協会青年部 ☎②1345(山下)	場所…赤尾木橋付近 時間…午後4時~ 連絡先…いちご会 ☎③0808(池山)

市長 随想 第49回 梅雨

梅雨時に雨多ければ好漁である。梅雨の雨は魚の餌。昔からの諺(ことわざ)である。陸よりプランクトンその他の栄養分が雨とともに海に流れ、魚の餌となり、魚が成長するとのことであろう。梅雨はうつつとして嫌であるが、これを避けることは出来ない。梅雨時に晴天が続く年は大洪水がある、とも言う。昨年の鹿児島の大洪水がそれである。四季それぞれのサイクルにより大自然は動き、管理されている。このサイクルが狂うことにより、とてつもない災害が起こることであろう。人によりサイクルが狂う様なことにならない様に、万物の長と自任する人間は意を尽くさなければならぬであろう。嫌な梅雨でも、庭に咲く紫陽花(あじさい)は爽

市長 榎本 修

やかな気分を引き起こしてくれて、一服の清涼剤となる。これも自然の恵である。

何事にも裏表があり、善悪があり、功罪がある。これが自然の摂理(せつり)であり、すべて良きことのみでないのが人生だ。要は考え様、心の持ち様だ、あきらめてはならない。明るく夢と希望を持って努力することこそが、最良の人生ではなからうか？

今年の梅雨、程々適当に降り、災害が少ないことを願うとともに、その災害対策に万全を期すことは言う迄ありません。

市民の皆さんも、梅雨の時、川に行く、河童に引かれるの喻え(たとえ)の如く、危険な所には十分に注意され、事故のない様心より願うものであります。



ありがたいことに
65歳から
年金 月額62,275円
(年額747,300円)が
もらえます。



20歳	加入	みんな
届出	得	支えあう
くりあげ	老後	安心

人生80年時代

日本は世界一の長寿国として人生80年時代を迎えています。

この長い人生を健康で豊かに暮らしたいものです。しかし、長い間には病気やけがで働けなくなることや、結婚した後、最愛の人を亡くすることもないとは限りません。また、老後は誰にもやってきません。

国民年金は、老後の備えを助け、病気や死亡などのイザというときに国民みんなで助けあうという社会的な支えあいのシステムで成り立っています。つまり、将来への不安を国民みんなで支えあって解消しているのです。

世代と世代の支えあい

国民年金は、個人個人が積み立

あなたは、老後のために、何か備えをしていますか？

人間は誰でも年をとります。個人個人がそれぞれの老後に備えて準備することが大切ですが、残念ながら個人個人の力だけでは限界があります。

そこで、国民のすべてが、お互いに協力しあって老後に備えることができれば安心です。公的年金制度は、働ける年代に保険料という形でお金を積み立て、それを財源としてお年寄りになったときに、年金を受給することで、安心して老後の暮らしができるようにしようというものです。この公的年金制度の中の国民年金についてわかりやすく説明いたします。

てを行う個人年金とは異なり、国民みんなが制度に参加することによって現役世代が高齢世代を支える、いわゆる「世代と世代の支えあい」で成り立っているところに大きな特徴があります。

私たちの納める保険料が今のお年寄りの生活を支え、私たちが年老いたとき、次の世代の人たちの納める保険料がまた私たちを支えてくれる、つまり、若いときに納めた保険料が将来の安心となって返ってくるのです。

みんなが加入 あなたは何号？

二十歳になったら、すべて国民年金に加入することになっていきます。ただし、職業などによって次の三種類の被保険者に分けられます。

保険料(月額) 年金はもらえません。

国民年金から将来(65歳から)、満額の年金を受けるには20歳から60歳までの40年間、保険料を納めなければなりません。長い間、保険料を滞納していると、年金額が少なくなったり、まったく受けられなくなる場合もあります。また被保険者が亡くなったり、障害になったときに支給される年金にも支障をきたすことにもなりますので、保険料はきちんと納めましょう。

平成六年度の保険料は月額一一〇〇円(自営業などの第一号被

あなたは次の
どれに該当しますか？



20歳以上60歳未満で自営業、自由業、農林漁業である(またはその家族)	あなたは 第1号被保険者 です 加入の手続きを行い、保険料はあなた自身で納めなければなりません。納め忘れのないようにご注意ください。
20歳以上の学生である	あなたは 第2号被保険者 です 加入している厚生年金などの被用者年金制度で国民年金加入手続きは行われます。保険料は個別に納付する必要はありません。
サラリーマンや公務員で厚生年金や共済組合などの被用者年金に加入している	あなたは 第3号被保険者 です 保険料の負担はありませんが、市区町村の国民年金の係に「第3号被保険者該当書」を提出し資格を得てください。
厚生年金などの被用者年金の加入者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満である	

国民年金

たいへんだけど
20歳から60歳まで
40年間、保険料
月額11,100円(年額
133,200円)を納めます。



老齢基礎年金

もらえる人

国民年金の加入者が65歳になったときから支給されます(希望すれば60歳からでも受けられます。ただし、一部減額されます)。

受給資格

保険料を納めた期間(免除期間なども含む)が25年以上あること。ただし、生年月日に応じて受給資格期間が短縮されたり、40年加入にならなくても満額の年金を受けられる人もいます。

年金額

(平成6年度)

年額 74万7,300円

原則として20歳から60歳までの40年間に保険料の滞納がない場合の額。ただし、生年月日に応じて40年加入にならなくても満額の年金を受けられる人もいます。

障害基礎年金

もらえる人

原則として国民年金に加入しているときに、けがや病気で障害になったときに支給されます。

受給資格

障害認定日(初診日から1年6か月を経過した日、または病状が固定した日)に政令で定められた1・2級の障害に該当していること。加入期間の2/3以上の保険料を納めた期間(免除期間等も含む)があること。ただし初診日が平成8年3月31日以前にあるときは、直近の1年間に保険料の滞納がなければよい。

年金額

(平成6年度)

1級障害=年額93万4,100円
2級障害=年額74万7,300円
一緒に生活している18歳未満、または高校生(障害者は20歳未満)の子があるときは、次の額が加算されます。

加算対象の子	加 算 額
1人目・2人目	1人につき21万5,400円
3人目以降	1人につき7万1,800円

国民年金が支給する3つの基礎年金

国民年金からは次の3つの基礎年金が支給されます。ただし、保険料の滞納などがあると将来の年金額が減額されたり、障害基礎年金や遺族基礎年金などの給付にも支障がでることがありますのでご注意ください。

遺族基礎年金

もらえる人

国民年金の加入者が亡くなったとき、一緒に生活していた次の人に支給されます。
・18歳未満の子(障害者は20歳未満)のある妻
・18歳未満の子(障害者は20歳未満)
※満18歳に達しても、子が高校生の場合は支給対象。

受給資格

保険料を納めた期間(免除期間なども含む)が、加入期間の2/3以上あること。ただし、平成8年3月31日以前に死亡したときは、直近の1年間に保険料の滞納がなければよい。

年金額

(平成6年度)

子のある妻が受けるとき(年額)

子の数	基本額	加算額	合 計
1人のとき	74万7,300円	21万5,400円	96万2,700円
2人のとき	74万7,300円	43万800円	117万8,100円
3人以上のとき	74万7,300円	2人のときの合計額に子1人につき年額7万1,800円を加算した額	

子を受取るとき(年額)

子の数	基本額	加算額	合 計
1人のとき	74万7,300円	—	74万7,300円
2人のとき	74万7,300円	21万5,400円	96万2,700円
3人以上のとき	2人のときの合計額に子1人につき年額7万1,800円を加算した額		

こんなときは忘れずに届け出を!

こ ん な と き	必 要 な も の
20歳になったとき (厚生年金・共済組合の加入者は除く)	印かん
国民年金の加入者が厚生年金・共済組合に加入したとき (扶養している配偶者がいる場合は合わせて届け出をしてください)	印かん、本人・配偶者の年金手帳、健康保険証
厚生年金・共済組合の加入をやめたとき (扶養している配偶者がいる場合は合わせて届け出をしてください)	印かん、年金手帳、退職年月日のわかる書類
第3号被保険者の配偶者が会社などを変わったとき	印かん、本人・配偶者の年金手帳、健康保険証 前の会社を退職した年月日のわかる書類
配偶者の扶養になったとき (結婚したときや収入が減ったとき)	印かん、本人・配偶者の年金手帳、健康保険証 婚姻および扶養になった年月日のわかる書類
配偶者の扶養からはずれたとき (離婚したときや収入が増えたとき)	印かん、本人・配偶者の年金手帳、 扶養からはずれた日のわかる書類
住所、氏名が変わったとき(住民票の届け出と一緒にできます)	印かん、年金手帳
任意加入するとき、やめるとき	印かん、年金手帳

保険料が納める保険料額です。この額は必要な財源を保つために、物価にスライドして毎年改定されます)です。

どうしても納められないときは 保険料の免除も

失業など、経済的な理由でどうしても保険料を納められないときは、保険料が免除される場合があります。免除された期間は、年金を受けるための資格期間として算入されます。また、免除期間中の保険料は10年前までさかのぼって後から納めることができます。

快挙!!

奄美大島日本復帰40周年記念

県下支部対抗相撲選手権

初優勝



▲メダルを胸に念願の初優勝を喜ぶ熊毛チームの皆さん

〔写真後列左から：烏帽子照雄さん（交代選手）、牛嶋康文さん（熊毛支部長、総監督）、日高功省さん（中堅）、岩屋健二さん（先鋒）、日高憲史さん（次鋒）、坂中伸治さん（監督）、戸川昭洋さん（交代選手）、前列左から：西門博文さん（副将）、折戸和広さん（大将）〕

第19回県下支部対抗相撲選手権大会（県相撲連盟主催）が5月22日、名瀬市で開催され、熊毛チームが、大島、日置、鹿児島等の強豪チームを破り、初優勝という輝かしい成績をおさめました。

奄美大島日本復帰40周年記念として名瀬市立名瀬中学校常設相撲

場で開催された本大会でしたが、平成6年鹿児島県相撲選手権大会、そして沖縄・奄美・県本土・親睦相撲大会も併せて行われました。

奄美は特に相撲競技の盛んな土地柄で、第46代横綱朝潮太郎を筆頭に、現役の旭道山関など多くの力士を輩出しており相撲熱は大変なものです。その相撲王国奄美に全国でもトップレベルの選手が勢揃いし熱戦を展開したのが本大会でした。

団体戦予選リーグで熊毛は鹿児島に勝ち、大島Aに破れ、一勝一敗で決勝トーナメントへ進出。準決勝、大島Bとの対戦は三勝二敗。日置との決勝戦では、中堅までの一勝二敗を副将が五分にもどしたあと、大将戦で勝利をおさめ逆転優勝。

前回までの支部別優勝回数は大島8回、日置5回、鹿児島4回、鹿屋が1回。近年、熊毛を含む上位の実力は伯仲しているといわれながらも熊毛の入賞はこれまでに準優勝の1回（17回大会にて）。それだけに、接戦につぐ接戦の中での優勝は価値あるもので、正に快挙。選手や関係者の喜びもひとしおだったようです。念願の初制覇、おめでとうございます。

国税モニターを委嘱



阿世知重成さん
（鴨女町）



田上 一之さん
（古田村之町）

国税局長が委嘱する平成6年度国税モニターに本市からは田上一之さん（56歳・古田村之町）と阿世知重成さん（47歳・鴨女町）の二名の方々が選ばれ、種子島税務署でこのほど委嘱状の交付が行われました。任期は平成7年3月31日までです。

国税モニター制度は、モニターの皆さんを通じて、国税に対する納税者等の意見、要望、苦情等をお聴きし、事務運営の改善、納税者サービスの向上等、税務行政の一層円滑な運営に役立てることを目的としています。

創意工夫で 営農改善を!!

▼かんがい水が利用可能になった横山団地のほ場で
通水を祝う関係者の皆さん



県営畑総 横山団地で通水式

県営畑地帯総合土地改良事業（西京地区）で進められていた横山団地の畑地かんがい用幹線パイプライン1198mの布設工事がこのほど完了し、ほ場での水の利用が可能になったことから、6月8日、関係者多数が参列して通水式と祝賀会が盛大に行われました。

5、6年度事業で進めています。完成したほ場で行われた通水式では、神事のあと、給水栓を開放。新しい時代の農業の幕明けを告げるかのように、レインガンとスプリンクラーから勢いよく水が飛び散りました。

その後、会場を移して、上西営農研修施設で祝賀会も行われ、受益者を代表して牧山克郎さん（横山地区畑かん推進協議会会長）が「生命の根源である水がほ場に降り注ぐ様は感慨無量。黄金の実りを手中にすべく、お互い創意工夫で営農改善を」とあいさつし、また県農業試験場熊毛支場の内村力場長も「産地間競争に打ち勝つため、西京の水を十分に活かして、21世紀に向けて夢のある農業を」と激励しました。

なお、当事業は、種子島では唯一、大型ダムを利用した本格的畑かん事業で、昭和54年度に着工。西京ダムを60年に完成させ、伊関、安納、現和、浅川、横山、武部の6団地で区画整理、かんがい施設整備を進めていたもの。現時点の西京地区全体の総事業費は110億5千万円で、進捗率は93%。

新農村振興運動 安城が 県の重点地区に

新農村振興運動の重点地区に熊毛では唯一、安城地区が指定され、その伝達式が6月12日、安城へき地集会所で行われました。

新農村振興運動は、村に新風、きらめく未来をスローガンに平成5年度から県が展開しており、今回、県下22市町23地区をその第一次重点地区に指定したものの、伝達式は、安城バレーボール大会の開会式に先立って行われ、地域の皆さん多数が見守る中、熊毛支庁農林水産課の平岡俊三技術補佐から榎元一已校区長に重点地区指定書が手渡されました。

重点地区では、すでに策定した「村づくり活性化計画」の実現性を高めるため、重点地区だけを対象にした特定事業が導入できるほか、必要とする他の事業も優先的に実施決定されるなどの特典があります。榎元区長は「過疎、高齢化が進む現実に地域の危機をしっかりと感ずることが大事。キャッチコピーは『今、安城が危ない』。昨年からは始まった文化祭と交流事業で区民に自信と欲が出て来た。親睦と融和の中で、話し合いと実践活動を進め、区民一丸となってやる気で地域活性をはかりたい」と力強く語っていました。



区民の前で重点地区指定書を伝達される榎元区長

子供達のキラキラ輝く瞳を見たい!!

「県子ども芸術祭典」母親たちが誘致



県内すべての子どもたちに生の舞台芸術を」と開催されている「県子ども芸術祭典」が5月22日、鴨女町公民館で行われました。会場を埋めつくした350人余りの親子を楽しませてくれたのは九州各地で活動を続け、県内でも今年100回の公演をめざす「劇団風の子九州」の皆さん。

この日「風の子あそびや・とつぴんしゃん」と題した一時間半の舞台は、九州各地のわらべ唄を歌いながら巧みに、まりつき、あやとりをしたり、1mもある大きな竹とんぼを飛ばすなどして客席とステージが一体に。また、博多ちゃんぽんによる演奏や博多独楽の曲芸ではプロの技に、親も子も終始くぎづけ。

「子どもたちのキラキラ輝く瞳を見たい、離島でも本物の文化に



▲▶舞台をくい入るように見つめる子供たち。実行委員らの苦勞がむくわれた。



触れる体験をさせてあげたいという母親が集まり、公演が実現。多くの子どもたちに楽しんでもらいました」と祭典の成功を喜ぶ実行委員会代表の田中友子さん(松島)。

県下96市町村のうち70町村で公演が毎年行われ、初公演の本市でも予想以上の反響を呼んだだけに「また、取り組んでみたい」とも。

デビューは早くて年末!?

競走馬5頭が調教センターへ

種子島サラブレッド生産者組合(原崎寛組合長・4人)は5月14日、競走馬5頭を鹿屋市内の調教センターに送り出しました。

同組合は平成3年度からサラブレッドの生産に乗り出しており、約40頭を飼育。今回の5頭はいずれも組合員の田上義秋さん(64歳・小牧野)の牧場(川氏)で育った明け3歳の馬で、組合としても初めての出荷でした。

手塩にかけた愛馬の門出に、この日は組合員の家族らもきゆう舎に集まり、しきりにたてがみをなげながら「頑張れよ!!」と声をかけ、別れを惜しんでいました。

種子島育ちで夏場に強く、しかも種馬にダービー2着馬のサニースワローも含まれているだけに関係者の期待は大きく、厳しい調教を乗り越え、早ければ年末と言われるレースデビューを果たしてほしいと願う皆さんでした。

▼調教のため、明け3歳馬を送り出す種子島サラブレッド生産者組合の皆さん



明朗幼稚園が移転改築

▼新園舎と落成を祝う皆さん



体育館・運動場も備え、地域交流も

学校法人種子島シオン学園（池田公栄理事長）が昨年8月から進めていた明朗幼稚園の移転改築工事がこのほど終わり、5月14日、小牧に完成した新園舎で落成式が行われました。

新園舎は、リズム室（体育館）を中心に、5つの教室と音楽室、図書室などを備えており延床面積は1282㎡（388坪）で、運動場や屋外施設を含めた敷地面積は約1万1千㎡と大規模。

式典では、まず、園児と市民合唱団コールわかさの皆さんが、それぞれ賛美歌「つくしのよう」と「グロリア」を合唱し、清ら



かな歌声で落成を祝いました。池田理事長（園長）は「子供を育てるのは環境。その教育環境にこだわって緑豊かなこの地へ。遊歩道や展望台、プレイコートも設け、地域やお年寄りの皆さんとの交流も企画しています。遊びを通して、お互いに人生の大事な時間を過ごしてほしい」と新しい運営方針を語っていました。

なお、明朗幼稚園の創設は昭和35年で、現在の種子島開発総合センターの場所で開園し、その後、42年に学級増のため熊毛支庁隣りに移転。更に今回、園舎の老朽化により移転改築が行われたもの。創設以来の卒園児はおおよそ2400人。

熱戦

チビッコ力士

わんぱく相撲大会

135人が出場

第5回市わんぱく相撲大会（市相撲連盟主催、牛嶋康文会長）が5月29日、わかさ公園内の市営相撲場で行われました。

本大会は、児童の健全育成と伝統の継承、そして相撲人口の拡大をはかるため平成2年から毎年開催されています。

参加を希望する小学生全員が試合に出場できるという大会だけに人気が高く、今回は135人が土俵に上がりました。

競技は団体戦と個人戦で行われ、団体戦では決勝三巴戦で榕城濱上チームが住吉A、榕城藤田をおさえ優勝しました。団体、個人成績の3位入賞の選手名は次のとおりです（敬称略）。



〈団体戦〉

優勝

準優勝

3位

優勝	榕城濱上チーム	住吉Aチーム	榕城藤田チーム
先鋒	小倉裕也	山下俊	藤田貴史
次鋒	小倉賢	山下修平	鮫島明彦
中堅	濱上浩太	田添裕介	今田健太
副将	古川篤志	鮫島卓	平原重昭
大将	濱上雄太	山下裕介	藤田大策

〈個人戦〉

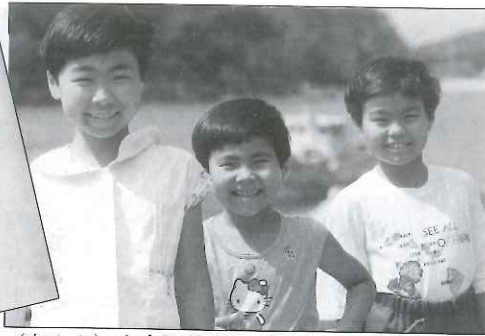
優勝

準優勝

3位

優勝	川脇裕太	榕城 鮫島 力	上西 塩崎勇太
2年	後藤圭太	下西 橋元順基	下西 三枝幸太郎
3年	荒河大輔	住吉 浜尾祐太	榕城 阿世知祥平
4年	田添裕介	現和 上妻祐太郎	榕城 濱上浩太
5年	柳田耕治	現和 西川明生	現和 園田和樹
6年	山下祐介	榕城 濱上雄太	下西 中目龍也

小倉 恵ちゃん (7か月)
父：光博 母：由理子 (池野)



(左から) 古市智美さん (國小6)、千春ちゃん (5歳)、由起美さん (國小4)
父：智裕 母：裕子 (国上浦田)



この人にSPOT

No.52

永年の優良茶育種に日本茶業功労賞

松下 繁さん (64歳・西町)



お茶の新品種育成に尽力し、わが国の茶業発展に大きく貢献されたとして、昨年11月、日本茶業技術協会から松下さんに茶業功労賞が贈られた。昭和22年から農林水産省九州農試(安納)で熱帯果樹の品種改良に取り組み、同35年から茶業試験場(枕崎)、同58年から平成元年までは知覧茶原種農場長として茶の新品種の育成・増殖・普及に努めたことが評価されたもの。「収量、耐病、香気、形質、成分など多項目で検討を重ねながら、新品種が誕生するまでに20年ほどかかる。べにひかり(紅茶用)、さえみどり(緑茶用)、べにふうき(ウーロン茶用)などの優良品種の育種に没頭できたのも、持ちまへの体力、健康と、家族の支えのおかげ」と語る。

全国で最も早い「走り新茶の里」種子島が誇る「栗田早生」と同じ早生系で、収量・品質に優れる「さえみどり」はその後継種の一つとして期待されている。「永年作物として地域では茶は有望。本市でも順調に面積を伸ばし、現在76haで栽培されている。目標は100ha。台風、塩害、霜害対策が肝要」と42年間にわたった農林技官の声が高ぶる。

現在、西町町内会会長、榕城校区副区長などのほか、県指定無形文化財「大的始式」の保存会会長も務める。

うぶごえ・ごめいふくは
五月中の受付分です。

出生児	保護者	住所
西村 拓美	池野 忠	池野
村添 美香	松島 雄	松島
中原 会香	榕城中	中
吉永 光一	天神 牧	天神
山下 健登	小 洲	小洲
立神 健一	幸 治	幸治
花里 夏子	重 光	重光
大山 真悟	敏 久	敏久
南 春花	一 作	一作
春田 杏奈	市 平	市平
本田 友紀	善 行	善行
榎本 友博	純 徳	純徳
益山 寛明	修 二	修二
古市 朋輝	正 人	正人
横道 美樹	光 弘	光弘
伊達 誠悟	昭 博	昭博
三田 千聖	徳 昭	徳昭
榎本 優采	信 明	信明
橋口 秀樹	知 宏	知宏
阿塚 智菜	茂 浦	茂浦
濱添 春之介	隼 東	隼東
榎本 志	久 徳	久徳

うぶごえ
おめでとう

人口の動き (住民基本台帳)

平成6年5月31日現在(前月比)
総 数……20,258人 (+18)
男 ……9,711人 (+8)
女 ……10,547人 (+10)
世 帯 数……7,883世帯 (+9)
市の面積……205.70km²



氏 名	年 齢	住 所
竹之内 次男	76歳	竹之内
洲崎 ミヤ	93歳	洲崎
奥村 スミ子	64歳	奥村
阿世 知時佐	46歳	阿世
稲葉 力雄	86歳	稲葉
南 進一	66歳	南
下江 架	78歳	下江
河野 イツ	73歳	河野
森重 イワ	88歳	森重
浦添 春江	81歳	浦添
森永 キヨ	88歳	森永
竹ノ内 スエノ	80歳	竹ノ内
安城上之町		安城上之町
榕城中目		榕城中目
浜之山		浜之山
生 司		生司
庄 湊		庄湊
納 曾		納曾
大 野		大野
小 牧		小牧
奥 之		奥之
奥村 之		奥村之
奥村 里		奥村里
奥村 鶴		奥村鶴

ごめいふくを
お祈りします

石ノ峯界限 (三)

郷土史家・平山武章さん

時堯は祢寝問題に関しては、自らもその因果について目を逸すことは出来なかった。

上洛の度に本能寺の日興を訪ねたことは明らかで、その時、日興筆の御題目一幅は、増田の清浄寺に寄進している。その添書は

日興御上人御筆一幅寄進申候。
毎日自我喝一卷ツツ可有廻向候。
恐々謹言 時堯
益田之寺



此の清浄寺は天文十二年、家老野間二郎左衛門が切腹した所であった。そして河内時行が切腹した内城には、無住の塔中ながら供養の為に妙久寺を建てたのである。そして本源寺の客殿の北、坂口に、陀羅尼品の神咒、百五十九字を一字一石に書いて埋め、時述の追善供養をしたのである。これは偶然この一字一石の小石群の出土を見た私の推定である。消え残った石の字や、その数などからの。小石

群は本源寺に納められた。以上は、昭和三十八年、西町にあった税務署が小牧の国の合同庁舎に移転した後の其の廃材を利用して、市役所北側に公民館として移築した際に発掘されたのであったが。

ところで其の一字一石供養の所には、恐らく五輪が建てられたと想像できるが、それは文政年間、松寿院が御拝塔を整備された際、其処へ移され、跡に苜の木を植えられたものと思う。それから凡そ百五十年、苜の木は極めて成長が遅いというが、現在のその異様な樹姿からも樹齢は百四・五十年と言えるのではあるまいか。

時堯は永禄三年、五歳の時次に島主の座を譲って、互市に専念した。そして居館としては黒山、屋久田、本城、住吉などの仮家を利した。時堯が考えた理想の館の地は、坂の上だった。だが其の夢を、時堯は捨てざるを得なかった。と言うのは、夢想だになかった時次の死であった。島主たること僅に二年、七歳で世を去ったのである。これが時堯にとって精神的な衝撃となった事は、当然だったと言えよう。たとえ悟道の智者にしても時堯と同様だったと思う。

時堯は、本源寺を本能寺の末寺

として見るのではなく、これを坂の上に移転改築して、島主家の菩提寺とする決意をしたのであった。こうした時堯の真意を受けとめ、実践したのは二十三代名跡・松寿院であった。それまで不明とされていた初代、二代、三代に法号を奉獻して、御拝塔墓地に三基の墓碑を建てられたもので、その他の不遇だった靈位に対しても、前述の通り、それぞれ追善の真心を表明されたのであった。

平山先生ご逝去

市内病院で病氣療養中でした平山武章先生が肺炎のため6月26日午前永眠されました。84歳でした。

先生は郷土の歴史、教育文化研究の第一人者として、永年にわたり精力的に活動が続けられていました。この「散歩道」も先生のご協力でご執筆してまいりましたが、すでにご執筆いただいております。ご遺稿を今月号から数回にわたりご紹介し、先生のご冥福をお祈りし、ご遺徳を皆さんとともに偲びたいと思います。なお、先生のご功績等くわしくは来月号でご紹介させていただきます。



リレー ふるさとを想う 47



早稲田実業学校教諭

中 場 常治郎さん(57歳)

(現住所：〒300-12 茨城県牛久市
田宮町531-80
電話：0298-72-7829)

昭和12年に旧制鹿兒島高等農林学校
種子島牧場官舎に生まれる。昭和42年
に東京大学文学部英文科を卒業し、現
在、早稲田実業学校LL教室担当教師。

私は、父が旧制鹿兒島高等農林学校（現在の鹿兒島大学農学部）教授で種子島牧場主任（大正十一年～昭和十二年）をしていましたので、昭和十二年三月にその牧場の官舎で生まれました。しかし、生後六か月位で父が本校に戻ることなり、家族も鹿兒島市に引き上げましたので、私には種子島の記憶は何もありません。私の種子島への想いは、父母への想いということになります。

父は、鹿兒島に引き上げて約一年後にいってしまいました。ですから私には父の記憶も全然残っていません。

父は、いった時五十二歳でした。高農卒業後、台湾で製糖会社の農場主任をやっているとき母校から

声がかかり、種子島の牧場主任になりました。恩給が付くにはあと一年足りなかったそうです。しかし、父は配慮の行き届いた人でしたので、母は残された五人の子供を教育し、自分のその後を送るのに十分なものを残してもらいました。しかし、日本は間もなく太平洋戦争へと突入、世の中は激変しました。そして母の手一つにかかった我家は、この激変の荒波に翻弄（ほんろう）されました。母は、私を高校まではどうしても出したいと思案していましたが、私も漸く我家の実情を認識し、高校を二年で中退し、独学で大学を出る道を選びました。紆余曲折（うよくせつ）の末、三十の歳に大学を出て、三十七の時に現在の所に土地を求めて家を建てました。母は

既に七十七になっていました。生活が落ち着いて心の余裕が出てきますと、母は自分の人生を振り返っているようでした。それが、ある時、『私の人生は何だったのね』という言葉となって母の口に出てきました。この言葉は、母が自分の人生に対して発した鋭い叫びとして私の心を揺らしました。

母は平成四年の暮に旅立って行ってしまいました。明治三十年の生まれで、百までは頑張りうねと言っていた矢先のことでした。

父がいつてしまった後の戦中戦後の厳しい逆境の渦中で、末っ子だった私は、母には特に世話になりました。自分を犠牲にして私のためにやってくれました。私が礼を言うと、自分自身のためにやっているのだよと言って戸惑ってました。父の記憶がない私は、小さい時から母を有難く思っていました。自分が歳を取って世の中のことが分かってきますと、母の有難味が一層深く感じられていました。

母は長生きしてくれましたので、私はかなり恩返しできたと思っています。しかし、いざ感謝してしまいました。しかし、いざ母が旅立ってしまうと、やり足りなかったことばかりで悔いのみが

込み上げてきます。その中でも痛恨の極みは、母について書き出すのに、整理した形の話を殆ど記録してなかったことです。母が元気だったうちに、母自身に書いてもらうべきだったのですが、母にそのための時間と気持ちの余裕を配慮してあげなかったことが悔やまれます。

私が母に対してどうしてもやっておかなければならないこと、それは母のかつての言葉に添えてあげることです。それは、母が生きたといい証を残すことであり、母について何かまとめたいと思っています。

母は私を相手によく種子島の牧場の話をしていました。牧場は、母だけでなく父にとっても人生の重要な時期を過ごした所です。父は高農教授として最先端の農業酪農の教育実習の指導にあたり、台湾での二人の子供の他に、牧場で更に三人の子供を設けて家庭を築いて行った所でした。物心付く頃から折に触れて母から聞かされていた牧場での生活は、当時の写真と相俟（あいま）って私の心の中に重要な部分を占めています。

私の記憶には全然残っていない牧場、しかし、父母の人生を知る上で一度は是非訪ねなければなら



▲大正四年、西之表の鬼ヶ沢を含む一帯四三八・一ヘクタール余りを用地として、鹿児島高等農林学校種子島牧場が開設された。鹿屋島場内居住の経営者は十五戸、六十七名。ホルスタイン、フリースタン牛を中心に、馬・豚の飼育、乳製品の生産等にあたった。ダムによる自家発電、山腹を掘った自然冷蔵庫など、多彩な施設があった。これは大正十年の全景。この牧場が種子島の酪農の向上に資した功績は大きい。しかし、昭和四十一年、県本土へ移転、六十七年間の歴史を閉じた。現在は西之表市宮種子島牧場になっている。



▲これは、まだ私が生まれていない昭和九年、種子島牧場官舎前で撮影した家族の写真。父常四郎(明治十九年、昭和十三年)と母ヒデ(明治三十年、平成四年)が座している。

ない所でした。父母を知る方々がお元氣なうちに話を聞いておかなければと考えていました。そして私は今年の三月の末、漸く牧場の地を踏みました。

昔の牧場の面影はありませんでした。あちらこちらに点在する昔の施設の残骸に往時を偲ぶのみでしたが、あまりの変化に胸がふさがる思いでした。あれ程誠実で立派な仕事をした父、その父に正に似合いだった母、その二人の人生



▲今年三月二十九日に種子島牧場を訪ねたとき、丁寧に案内してくださった方々。(右から黒木幸夫さん、長野一彦さん、徳本邦弘さん)

は何だったのかと。荒涼とした思いです。

私が生まれた官舎は今はなく、その敷地は田んぼに変わって、丁度田植えの真最中でした。

早苗田の水面にたゆたう父母の影
(さなえだの)

みなもにたゆたう

ふぼのかげ)

牧場の原生林も随分と人手が入っていました。いきさつや事情が

あるのでしよう。しかし今は、自然をそのままに残すことの重要性和難しさが認識されている時代です。当局の配慮と指導力を期待しています。

(追記)

牧場へ連れて行って下さったのは、今回の訪問の世話をした下さった獣医の黒木幸夫先生で、牧場に縁の横山の徳本邦弘さんと長野一彦さんが同行してくれました。

牧場を訪ねた日、母から聞いたことがある牧場の山番の伊之助じいさん(長野伊之助さん)の、お孫さん横山の花田マサエさん一家が田植えをやっていて、自分達のために持参していたお餅を沢山下さいました。縁の人達に偶然に遇えたこと、また人はとつきの時にその人の本当の心が顯われるもの、言葉で言い表わせない出来事でした。

次回の「ふるさとを想う」は鹿児島県指宿市にお住まいの小倉良助さん(69歳・立山本村出身)にご登場いただく予定です。お楽しみに。

(注)種子島牧場の写真とその説明文は許可を得て平山武章編「写真集―明治・大正・昭和―西之表」(昭和58年発行)から引用。



種子島の北端、国上の喜志鹿崎灯台付近に群生する「げんけいちく」と前田宗倫さん、(妻)香代さん 平成6年6月19日

亜熱帯から亜寒帯までの植物の垂直分布が見られ、植物1300種、動物300種を数える「洋上のアルプス」屋久島が、人類の大切な財産として昨年12月8日、世界遺産リストに登録(地域指定は島全体の21%)されました。「種の宝庫」屋久島は遺伝子研究の場としても注目されており、今回、前田宗倫さん(中目)より「種子島の珍植物」と題した貴重なレポートが寄せられましたので、原文のまゝ、ご紹介いたします。

種子島は、暖帯(東京・沖縄中部)の南部に位置し、温暖多雨で、数多くの植物が自生し、ガジュマルや、鹿児島湾喜入の入江を北限とするメヒルギ、頭に琉球と名のつく熱帯植物も見られるようすが、高い山もないので、珍奇な植物には恵まれていません。

然し、世界で種子島にしかない品種が一種、そして種子・屋久にしかない植物が三種あるので、これを紹介しましょう。

(一)世界唯一の種子島産の植物とは、和名を「種子島かいौरらん」と称する、蘭科の植物です。

これを教えて下さったのは、戦後、岳之田に香料会社で、タンニン原料採取の目的でナタール・バークを植栽された責任者として来られた佐々木舜一先生でした。氏は熱帯植物分類の権威者で、和名(日本語)は勿論、学名(ラテン語)も諳んじて居られる専門的学者でしたが、標本を前に置いて教示されたのでなく、姿、形は「えびね」と同じだが、花が赤系の品種だとのことでした。

えびね愛好家の方々の所持品中にはきつと含まれているでしょう。世界唯一を大切に管理されるようお願いいたします。

(二)種子屋久にしかない三種

(1)皆さんご存知の「屋久種子五葉」です。昭和の初め頃は「奄美五葉」と呼ばれていましたが、誤りと判明、改名されました。戦中までは、西之表市中割万波集落の東外れに、この巨大木があり、大人七人が手を伸ばしてやっと取り巻けるので七尋五葉(ななひろごよう)と名付けられて親しまれていました。が、戦争中、或る物識りが、七尋五葉が枯れたら戦争は負けると予言したと聞きましたが、巨木は枯れ、敗戦となりました。

樹齢数百年、種子島の移り変わりを見證する来たこの巨木も昭和二十二年伐採され、跡に小さな石碑が建てられています。其の後その巨大な根株は、種子島開発総合センターの東側に立てられ、巨大さを偲ばせています。

この材質は割合に軟らかく、樹脂が多くて、空洞が出来ないので昔の漁舟「丸木舟」として愛用されて来ました。もう二十年も前で、丸木舟最後の大工、安城大野の長野政義さんが、立山の原木で、古来の作法どおりに伐採から

の製作をされ、すべて映画で記録されたと聞き、誠に尊い記録と感銘を受けました。

では、五葉は主に何処に自生していたのでしょうか。

私の見聞によれば、やはり七尋五葉を中心として、北は古田十三番から安城への周辺、西は番屋峯の西の嶺線から南へ中仙道を通り十八番辺りから東へ犬城、大塩屋の谷筋までと考えられます。

昭和五年、七尋五葉から東へ立山までの道には、いたる処に二、三尺の若木が見られたし、又、昭和八年増田から東海岸を立山へ歩いた時は、犬城の海岸近い小路の左右には無数の稚樹が生えていた事は、その西側高所に母樹があり、これから冬の北西風に飛んで来た種子からの苗と思っています。その母樹はどうなっているのでしょうか。

昭和四十五年頃までは、七尋五葉の後継木の二、三尋五葉が鍋割官山や鹿之峯に健在でしたが、戦後、長崎県に発生した松くい虫は、漸次東南へ侵入し、遂に種子屋久の海岸線を彩る白砂青松の老大黒松を全滅させました。初めの頃は五葉には来ないと言われていた松くい虫も、五葉にも加害し、又、広葉樹伐採による環境変化等のた

種子島の珍植物

前田 宗倫 (79歳・中目)

め、この世界的に貴重な五葉も絶滅の危機に至っていると専門家を憂慮させています。

なお、屋久島の自生地は西海岸だけで、これも殆んど無くなったとの事でした。

最近、国の林業試験場から調査に来たとか。国の保全対策も勿論ですが、やはり地元市町一般民衆の思いやりが優先すべきではと考えています。

現存の五葉は、国上太田の寛徳平さん植栽の約七十年生、古田広掛の百年以上の一本、未確認ですが、鍋割鹿之峯周辺、万波、千段峯左右海までの谷、中種子増田郡原に植栽されたと思われる可成りの大木があると聞きました。

私達は、この稀少木が安全に成長して行ける環境を作ってやり、次代に残してやるのが責任ではないでしょうか。

(2) かんつわぶき (かたひら)

春先、山菜として食料に供される「つわぶき」(つわ)の兄弟の植物です。違っている処は、葉は、つわのように円形でなく、里芋の葉のように先が尖り、切れ込みのぎざぎざが深く、花は、つわの花の舌状片を一枚毎に抜き取ったようにばらばらに咲きます。そして全てが小型で、日当りの良い原野

より樹陰に自生しているようで、なかなか見つからぬようです。五葉松と同様、種子島の東海岸にしかないようです。屋久島でもなかなか見かけませんでした。絶滅される事ないように守りましょう。

(3) げんけいちく

植物学者の正宗厳桂という人が発見したので名付けられたものらしく、姿も形も種子屋久野生の竹で、初夏の山菜筍(たけのこ)と殆んど変りなく、少し葉が大きいだけのようです。最北端の喜志鹿崎灯台の周辺に群生しています。西之表辺も少々、屋久では栗生にだけあり「栗生笹」と呼んでいます。

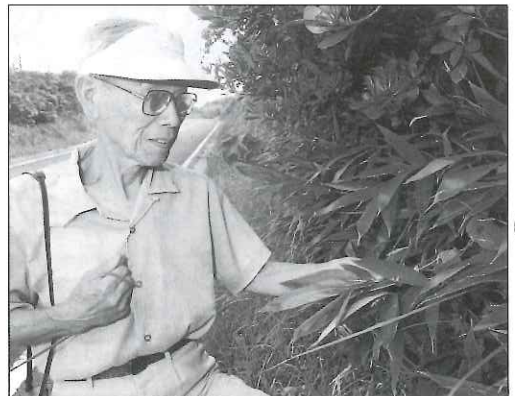
さて、竹の話の序に申し述べますが、近傍の島々も含めて、野生の琉球竹、琉球かん山竹(大名竹)は近年中にそのほとんどが枯死するでしょう。私は予言者ではありませんが、実は竹には、大よそ七十年前後を周期として花を咲かせ、結実して枯死する不思議な性質があります、例外に孟宗竹は開花しても枯れません。実は大正の末(一九二四年頃)当地の琉球竹は全て開花結実して枯れました。実は小麦を細長くしたような形でした。十数年して漸く復活し現在に至っています。あれから七十年、開

花は間近かです。

余談ですが、私は先年東北地方を、会津若松から、盤梯旭を山越えして米沢へ行つた時、バスガイドが民謡「会津盤梯山は宝の山よ、笹に黄金が成り下がる」を披露しました。笹に黄金とは、昔、東北地方に冷夏大凶作があり、沢山の人が餓死した。この時、盤梯山麓の笹は一勢に開花結実した。人々はこの実を採って食料とし、餓死を免れたこと。

この話は、恐らく天明三年(一七八三)の大凶作のことだと考えられます。それから二百年、七十の三倍です。

竹は東北地方に多い根曲り竹と思います。当地の竹に似ていて筍



も美味しいでした。

又、先年、テレビで知りましたが、日本の動物園でも珍しいパンダは、中国四川省の奥地の野生動物ですが、これが数千頭も餓死したと報じました。恐らくパンダの主食である笹が一勢に枯死した為と思われ、世界中の竹は皆この性質があるようです。

(三) まとめ

さて、現在地球上の動植物の内、すでに絶滅したもの、絶滅の危機にあるものが多数あると聞きますが、この責任の大半は、人類による大気・水の汚染、森林の伐採等による環境の変化の為に外なりません。

地球上の動植物を守ることは、将来の食料増産や薬の開発などの為に大変大切なことだと聞いています。

これから限りなく続いてほしい子孫ら人類の生活や地球上の動植物の繁栄の為に、まず、身近な課題として、ここに紹介しました私達の世界的珍植物を亡くする事のないよう、積極的にその環境を保護して行くことではありませんか。追記・植物名は、日本種はひらがな、洋種はカタカナで書くべきでしたが、適宜、使い分けました。

新・農村振興運動

イメージキャラクター賞金30万円

県では、「むらに新風、きらめく未来」をスローガンとして、活力ある美しい潤いのあるむらづくりを目標に、新・農村振興運動を展開中です。

「元気の出る農業」未来が楽しくなる農業「明るく活力のある農村」をイメージできるような親しみやすいキャラクター人形をデザインしてください。

▼募集期間…7月29日(金)まで
▼募集規定…A4版(21cm×30cm) 白色用紙で4色以内。

裏面に説明および愛称、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記。複数応募可。

▼賞金…最優秀賞1名(30万円) 佳作3名(5万円)

▼問い合わせ先…県庁農村振興課 ☎0992・26・811 1内線2636

自衛官採用試験

平成6年度自衛官採用試験が次の内容で行われます。

▼試験種目および応募資格

○2等陸・海・空士(満18歳以上27歳未満の男女)

○曹候補士(高卒・見込みの27歳未満の男女)

○一般曹候補生(高卒・見込みの21歳未満の男女)

▼試験の日程

○2等陸・海・空士(平成6年9月中旬)

○曹候補士・一般曹候補生(平成6年9月18日)

▼試験会場…全種目とも熊本支庁会議室(但し、女子の2等陸・海・空士は鹿児島市)

▼その他に防大・防医大・航空学生・看護学生・自衛隊生徒の試験も鹿児島市で実施されます。

▼問い合わせ先…熊毛支庁総務課 ☎113 1内線208 あるいは市総務課 ☎111 1内線206

検察審査会にご相談を

犯罪の被害に会った人や犯罪を告訴・告発した人は、検察官の不起訴処分を不服として検察審査会に申立をすることができます。

交通事故、詐欺(さぎ)などの被害にあつて、警察や検

察に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。こんな不満をお持ちの方は、検察審査会にお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

海外旅行は鹿児島空港から

国際交流事業10万円助成

県では鹿児島空港の国際定期路線の利用促進と国際交流団体の育成をはかるため、渡航先での交流事業の経費を次の内容で助成します。

鹿児島空港からは日本航空による香港線が週2便、大韓航空によるソウル線が週3便(6月から運航されています)。

国際定期航空路線の充実強化は鹿児島空港が我が国の南の拠点空港として発展していくためにとても大切なことです。

研修旅行、職場旅行、修学旅行、国際交流、バカンスなどで海外へお出かけの際は、便利な鹿児島空港からご出発ください。

鹿児島空港国際定期航空路線の現況

路線	出入国日及び経路
香港線 (日航) 219人乗り	(月、金) 鹿児島→香港 11:05 13:10 (月、木) 鹿児島←香港 17:40 13:55
ソウル線 (大韓)	鹿児島ソウル (月、土) 12:25→13:55 (木) 10:00→11:35 鹿児島ソウル (月、土) 11:20←9:50 (水) 18:20←16:50

無料交通事故相談

鹿児島自動車保険請求相談

▼助成申請受付期間
○前期(6月～9月旅行分)
受け付けは終了しました。

○後期(10月～3月旅行分)
9月1日(木)～10月31日(月) 9万円を限度

▼助成金額…一団体あたり10万円を限度

▼助成の要件
○同空港の国際定期路線(左表)を往復利用した海外渡航(香港・ソウル経由も含む)

○県内の15人以上の団体、グループの渡航

○渡航先で現地の団体と交流事業を行い、国際交流と路線の利用促進に寄与する。

▼問い合わせ先…県庁交通政策課航空対策係 ☎0992・23・9554

センターでは、交通事故の相談に無料で応じています。

訂正

先月号に次の誤りがありました。深くおわびして訂正いたします。

交通事故発生状況			
平成6年6月15日現在(対前年同月比) ※死者傷者とも発生場所での件数です			
区分	発生件数	死者	傷者
西之表市	31(+3)	0(±0)	38(+4)
中種子町	10(-5)	1(+1)	13(-4)
南種子町	7(-3)	0(±0)	9(-6)
計	48(-5)	1(+1)	60(-6)

市税は市政推進の貴重な財源です!!

**納税は
あなたの理解と誠意から**

— 7月・8月の納期限 —

7月15日(金)国民健康保険税(1期)
8月1日(月)固定資産税(2期)
8月31日(水)市 県 民 税(2期)

5月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 149.5トン		島内産 60.0トン(40.1%)		
		島外産 89.5トン(59.9%)		
取引額 2,635万円		島内産 1,301万円(49.4%)		
		島外産 1,334万円(50.6%)		
種 類		入荷量トン	取引額千円	単価円/kg
島内産野菜類	根 菜 類	8.2	1,134	139
	葉 茎 菜 類	15.8	1,385	88
	果 菜 類	17.8	3,442	194
	そ の 他	14.1	2,737	192
	小 計	55.9	8,698	155
島内産果実類	い ち ご	0.4	554	1,248
	び わ	0.5	286	545
	そ の 他	0.7	277	386
	小 計	1.7	1,117	663
島内産鳥卵・加工品等		2.4	647	
島内産花類		95.6千本	2,552	

◎野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場(天神町②0216)をご利用下さい。

新 着 図 書

市立図書館
☎②1111 内線274

- 学研まんが日本の歴史1~16巻 伊藤章夫ほか
- 理科シリーズ 生き物の変化とひろがり1~7巻
理科シリーズ編集委員会
- わたしと世界1~10巻 マリーファレほか
- 書道の学び方 大貫 思水
- 巨匠の映画に学ぶビデオ撮影技術 西村雄一郎
- 大人の女養成講座 石原壮一郎
- 男の座標軸 鹿嶋 敬
- 夢一途 吉永小百合
- さるのこしかけ さくらももこ
- 落日の門 連城三紀彦
- 薩摩秘史 家坂 洋子

鉄砲館だより

種子島開発総合センター
☎③3215 (ミンナミニコ)

※総合センター内の市民作品展示コーナーは入場無料です。お気軽に入館・ご鑑賞ください。

※7月の展示

- 貝細工展 7/1~7/24
- 鹿児島自然美画会展 7/26~8/9

平成6年	休日在宅医	休 日 営 業 ス タ ン ド			
7月3日 (日)	井元医院 東 町②0075	市農協第1 川 迎②0543	中村石油店 現 和⑤0021	江口石油店 国 上⑧0808	
10日 (日)	田上病院 松 島②0960	有馬石油店 西 町②0121	瀬下石油店 住 吉③3836	川添商店 現 和⑤0810	水口石油店 国 上⑧0007
17日 (日)	池田医院 天神町②0260	種子島石油 東 町②1345	徳永石油店 安 城③7379	一口石油店 安 納⑤1111	
24日 (日)	多愛病院 中 目③2401	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石 堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田⑧0291	向江商店 安 納⑤1147
31日 (日)	中目医院 野 首③0350	種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現 和⑤0005		
8月7日 (日)	松崎医院 西 町③2455	市農協第3 松 島③0128	中村石油店 現 和⑤0021	江口石油店 国 上⑧0808	
14日 (日)	井元医院 東 町②0075	全 店 休 業			
15日 (月)	田上病院 松 島②0960	全 店 休 業			
21日 (日)	池田医院 天神町②0260	有馬石油店 西 町②0121	瀬下石油店 住 吉③3836	川添商店 現 和⑤0810	水口石油店 国 上⑧0007
28日 (日)	多愛病院 中 目③2401	種子島石油 東 町②1345	徳永石油店 安 城③7379	一口石油店 安 納⑤1111	



Portugal

ポルトガルへの旅 ④2

草の根交流 ポルトガル珍道中記②



▲機内サービスのビールを飲み過ぎたのか、ポルトガル到着前にすでに疲れが見える野武士たち鹿児島県チーム。
(左から日高知範・中村勇・吉村博幸・名越恒樹) ———
3月20日、パリのシャルル・ドゴール空港で錨忠宏撮影

今月のレポーター
錨 忠宏さん

さあ、いよいよ出発の日がやってまいりました。スーツケースの重さと緊張感からくる疲れなどものともせず、多少睡眠不足気味の野武士集団

鹿児島チームは、朝から元気です。あによう吉村を中心に皆で冗談を交わしながらバスに乗り込み成田へ向かいました。
空港に到着すると、まず、チャリティーバザー用の品物が無事なことを確認して、出入国管理のゲートへ。ここで約一時間ほどの締め状態を経験することになるわけですが、とにかく、後から押してくるは、平気で割り込んでくるはで、マナーの悪さには驚きでした。心に余裕のある日本人にお互いなりたいたいものですね。

話が脇道へそれましたが、皆、無事ゲートを通過し、機内へ。もう、後戻りはできません。緊張を感じつつ「ポルトガルへいざ行かん!!」の心境です。

機内では、今後の予定を再確認し、挨拶ぐらいいいと思ひ、吉村さんと恒樹さんを中心に今更ながらの語学の勉強です。ほんの短い言葉ですが、それでも、なかなか覚えられません。そうこうしている内に、約十三時間の飛行時間が過ぎ、乗り継ぎ地のパリに到着。それから二時間三十分かけてリスボンを目指します。

いいかげん飽きてきた機内食を食べ、セルベージヤ(ビール)を飲んでみると美しい夜景が目飛び込んできました。ついにポルトガルにきたのです。

飛行機を降り、入国管理の手続きに向かうのですが、入国管理官の質問に返答できない。ここに来た目的までは何とか答えられたのですが、あろうことか自分の職業を説明出来ない。恒樹さんの助けでどうにか切り抜けることが出来たのですが、この時ほど、語学の重要性を痛感させられた事はありませんでした。ちなみに私の職業は、英語ではサニタリーだったと思います。

ゲートを出て、リスボンでの案内役の堀さんと合流。ヴィラ・ド・ビスポ市へ送る荷物を預けホテルへと向かいます。チェックインと両替を済ませた後、恒樹さんとそれぞれの荷物の確認をしたのですが、恒樹さんがカメラを紛失。翌日、フロントに問い合わせる事にして、その日は床に休みました。

翌日、フロントに聞いてみますが、カメラは届けられておらずガックリ。気分を切り替えてポルトガル事情講座を聞き、地元青年との懇談会に挑みます。

この時感じたのは、自分がポルトガルはおろか、種子島の歴史さえも詳しく分かっていないという事でした。海外へ出ていく以上は、自分の住んでいる地域や日本の文化・歴史を簡単に説明出来る程度の知識を持ち合わせていなければならぬと思いました。あと、ポルトガルの人々ですけれども、半日程で受けた感じは、気さくで、温和ということ。物腰も柔らかく、私達に対しても十分すぎる程に気を使ってくれました。おかげで、打ち解けるのも早く、色々話をすることが出来ました。

さて、話は尽きませんが、紙面の都合もありますので、今月はこころへんで。次号、乞うご期待。